

シリーズ累計**50万部**突破！
『言いかえ図鑑』著者

日本メンタルアップ支援機構 代表理事 **大野萌子** 監修

『**好かれる人の言葉選びを身につける 大人の伝え方練習帳**』 3/2 発売



シリーズ累計50万部突破『言いかえ図鑑』の著者で、産業カウンセラーとして多くの人の悩み相談によってきた大野萌子さんが監修した、人間関係が良好になる言葉の選び方を、書き込みドリル形式で学べる練習帳が完成しました。挨拶から気遣いの言葉、クレーム対応、子どものほめ方まで、様々なシーン別に「大人の伝え方」のコツをドリル形式で出題。ただ読むだけでなく、考えて書くことによって効率的に「大人の伝え方」が鍛えられます。就職や引っ越し、子どもの進学など人付き合いが増える春の新生活で、人間関係に失敗したくない人にぴったりの一冊です。

ポジティブな言葉から受け取るイメージは、ふだんの人間関係にもよい影響を与えます。一方で、ふだんからネガティブな言葉を使いがちな人は、人間関係にも問題があるケースが多いのです。そして、安定した人間関係を築くためには、人と「適度な距離感を保つ」ことも大切です。そのためにも「伝え方」はとても重要です。この本が、あなたの「悩み」を解決する第一歩になることを願っております。

監修：大野萌子（おおの・もえこ）

一般社団法人日本メンタルアップ支援機構（メンタルアップマネージャ®資格認定機関）代表理事、公認心理師、産業カウンセラー、2級キャリアコンサルティング技能士。法政大学卒。産業カウンセラー養成講座の実技・理論講師として長年活動。2008年、防衛省内局メンタルヘルス調査研究事業に主任講師として関わり、2009年より防衛省初のハラスメント教育の講師として多くの幹部・相談員研修を行う。2018年、内閣官房人事局の研修を担当。現在は官公庁をはじめとして、大手企業、大学、医療機関などで5万人超に講演・研修を行っている。



『好かれる人の言葉選びを身につける
大人の伝え方練習帳』
発売日：2023年3月2日
定価：1100円(税込)



本誌のポイント

- ・1日1ページ10分 気軽に続けられる！
- ・書き込み式で楽しく実践！
- ・わかりやすい解説付き！

ビジネス・ご近所付き合い・子育てなど様々なシーンで役に立つ！

＜問題＞ AとBの例文のうち、よりふさわしいほうはどちらですか？

ビジネスシーンで！

はじめてのメールを詫げる

A：突然メールをお送りする失礼をお詫びいたします。

B：突然のメールで失礼いたします。

＜答え＞ B

はじめてメールを送る相手に、過剰にへりくだる必要はありません。「突然のメールで失礼いたします」ぐらいの前置きで十分です。

ご近所付き合いで！

住んでいるところをたずねる

A：どちらにお住まいですか？

B：お近くだいすか？

＜答え＞ B

プライベートな情報を開示することに抵抗がある人もいるので、「〇〇に住んでいます」と明確に答えなくてもよい聞き方が望ましいです。

普段の気遣いにも！

失礼ですが、を言い換える

A：ご無礼ながら

B：不躰ながら

＜答え＞ B

「ご無礼」も間違いではないですが、やや古風で時代劇のような言いまわしになってしまうので、「不躰」のほうがよいでしょう。

子育てにも役立つ！

子どもが上手に絵を描いた

A：こんな絵が描けるなんてすごいね。

B：明るい絵で元気が出るね。

＜答え＞ B

「すごい」と上辺だけほめても子どもには伝わりません。子どもの成長をうながすには「何がよかったのか」を具体的に示しましょう。